

滄水会ニュース

滄水会ニュース 第34号 発行:2024年7月 発行者:滄水会会長 小路幸市郎

編集委員:池田知純、塚崎英世、斎藤誠二、舩木裕之、大川正洋、古賀俊彦、森口肇、貴志浩久、新家寿健、 秋葉将和、山田晃司、多々良敏也、小坂大吾、遠藤雅樹、高橋潤也、佐畑友哉、室伏竜之介

〒187-0035 東京都小平市小川西町 2-32-1 職業能力開発総合大学校校内 滄水会事務局



[TOPICS]

2000	▮ 小路云長からのに挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	▶ 令和 5 年度卒業式・滄水会賞授与式・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	Ⅰ 富崎顧問の 2023 年 秋の叙勲(旭日双光賞)受賞について・・・・・・・・	4
	Ⅰ 滄水会役員の紹介と活動方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	Ⅰ職業大の今:職業大の図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	Ⅰ 職業大 OB・OG 会 懇親会の実施について・・・・・・・・・・・・・・	7
	Ⅰ 職業大 学生課からご協力のお願い	
	職場の同僚・お知り合いの方などへ「指導員免許取得コース」のご紹介について・	8
	▮ 事務局だより ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

小路会長からのご挨拶

総会で滄水会の会長を再任されました電気科 17 期の小路(しょうじ)です。

滄水会に関わってから、母校存続問題への対応、在学生や卒業生への支援など何度も先輩方の強い母校愛に接することがありました。 その度に、滄水会をさらに強く繋げる必要性を感じています。

2020 年からの全世界的な新型コロナウィルス感染症の蔓延により、対面による活動が制限され、会員同士の交流が難しい状況が生じました。

しかしながら、対面できないからこそ、リモート会議ツールなどのインターネットコミュニケーションを積極的に導入することができました。離れた場所にいるのに、当たり前のように会話できるスタイルは、これからの滄水会の繋がりのあり方を考える良い機会にできました。

滄水会には大きな役割が2つあります。

1つ目は在校生への支援、もう1つは滄水会を繋いでいくことです。 若い世代の理事たちによる新しい視点・アイデアによって、 積極的な取り組みがいくつもスタートしています。

滄水会会長 小路幸市郎 (電気 17 期) サイエンスパーク株式会社 代表取締役

これからも在校生への支援と共に、会員の方々が繋がる同窓会活動の 支援を推進してまいります。会員の皆様には、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

滄水会会長 小路幸市郎(電気 17 期)



令和 5 年度卒業式・滄水会賞授与式

令和6年3月21日(木)ルネ小平(小平市民文化会館)にて令和5年度職業能力開発総合大学校卒業式及び第29回滄水会賞授与式が執り行われました。滄水会賞授与式では、小路会長より将来、社会において大いに貢献が期待される卒業生4名に「滄水会賞」が授与されました。受賞者のみならず、すべての卒業・修了生のご活躍と社会への貢献を、滄水会会員一同心より祈念しております。



左から 機械専攻 三田 敬紀さん、電気専攻 酒井 颯さん、垣本副会長、小路会長 電子情報専攻 關根 基さん、建築専攻 橋本 紗希さん

【受賞者から喜びの声】

機械専攻 三田 敬紀 (みた ゆきのり) さん

この度は滄水会賞をいただくことができ、大変光栄に存じます。私が滄水会賞を受賞できたのは、ひとえに機械専攻の同期の仲間たちの助けや、先生方にお力添えいただいたおかげであると思っております。これまで様々な面でサポートいただきました皆様に深く感謝申し上げます。職業大での 4 年間にわたる学びの中で、特に経験や勘に基づくノウハウや実習を通じて身につけたスキルといった暗黙知が私たちの力になることは明白です。また、既に始まりつつある、AI や IoT などがもたらす新たな産業革命を先導しうる人材になるだろうとも考えております。

私は、4月に中央労働災害防止協会に入協致します。職業大の実習を通して習得した専門的な知識や経験を存分に発揮し、労働災害の更なる防止に向けて尽力していきたいと思います。この賞をいただいたことを励みに、今後も更なる勉学に励み、社会に貢献することができるよう精進してまいります。重ねて、この度の受賞に、心よりお礼申し上げます。

・電気専攻 酒井 颯(さかい はやと)さん

この度は、滄水会賞という輝かしい賞を頂戴し、誠に光栄に思います。

私が滄水会賞を受賞できたのは、電気専攻の仲間たちと共に、日々の実習や座学を乗り越えてきたことに加え、先生方による丁寧かつ熱心な指導があったからであると感じております。職業大では、理論を中心とした座学だけでなく、実際に手を動かすことでの実習や実験から数多くの知識を得ることができました。そして職業大での勉学から、いくつかの資格取得を達成することができただけでなく、学会に参加させていただき輝かしい賞を受賞することができました。こうした学生生活を通して得られた数多の経験により、技術者としても大きな一歩を踏み出すことができました。

私は4月から東京電力に入社し、安定した電力を供給するために最善を尽くすことを第一に仕事を行います。入社後も職業大出身ということを誇りに持ち、学生生活で得られた知識を十分に活用することで、電力の安定供給といった目的の達成に努めて参ります。

この度は、大変名誉ある賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。重ねて お礼申し上げます。

・電子情報専攻 關根 基 (せきね はじめ)さん

この度は、滄水会賞という名誉ある賞を受賞させていただき、誠にありがとうございます。 大変光栄に思います。

卒業に際して、ご指導ご鞭撻くださりました先生方に、心から感謝申し上げます。電子・情報分野の基礎を習得することは、入学時から一貫した目標であり、皆様のご尽力により、これを達成することができました。私のために時間を割き、快くご教授くださった様々なことが、これからの糧となると確信しています。また、楽しんで日々の学習に向かえたのは、職業大でできた友人達のおかげです。大変なことも協力し合って乗り越えた経験を忘れず、この繋がりを大切に生きていきます。

私は4月より、自動車メーカーの電子制御開発に携わります。大変革期の自動車業界へ飛び込むことには不安もありますが、夢を持ってものづくりできることが、今から非常に楽しみです。職業大での学びを活かし、人々の暮らしと自身の成長のために邁進する所存です。暖かく見守っていただければ幸いです。

この度は、大変名誉ある賞を受賞させていただき、誠にありがとうございました。重ねて お礼申し上げます。

建築専攻 橋本 紗希 (はしもと さき) さん

この度は、滄水会賞という賞を頂戴し誠に光栄に思っております。このような栄誉ある賞を受賞させていただいたのは、職業大での4年間、先生方のご指導の賜物と存じ心より感謝申し上げます。コロナ禍から始まった大学生生活で不安なことが多くありましたが、先生方の丁寧なご指導、建築専攻の仲間そして家族のサポートにより充実した環境で勉学に励むことができたと感じております。職業大での学びは実践的な実習が多く、座学では学ぶ事のできない知識を得ることができました。来年度からは、施工管理者として職業大での実践的な学びを生かし、常に変化し続ける建築業界で様々な方の記憶に残る建物を造る一部にでも携われるよう精進いたします。

最後に、滄水会賞を受賞させていただいたことに深く感謝申し上げます。

富崎顧問の 2023 年 秋の叙勲(旭日双光賞)受賞について

この度、私たち滄水会の顧問である富崎元成様が2023年 秋の叙勲を受賞されたことを、 心よりお祝い申し上げます。ここでは、富崎様から頂いた貴重なコメント、輝かしい経歴、受賞 時の写真をご紹介します。

<富崎顧問からの受賞コメント>

私は、1971年(昭和46年)に母校(職業訓練大学校)の機械科を卒業し、当時の通商産業省特許庁に入庁しました。訓練校の先生も考えたのですが、まだ、勉強がしたいとの思いが強くありました。子供の頃から技術、工作が好きでしたので、長じてメーカーの設計技術者希望から、能力は別として、大学の頃には研究者になりたいと思うようになりました。しかし、年老いた両親の負担を考えて大学院を諦めて、公務員試験を受けて特許庁に就職しました。

何故特許庁かというと、母校の空手部の友人が在学中(明治の弁理士制度以来の最年少合格)に弁理士試験に合格していました。その友人曰く、「君の希望の研究職ではないが、役人なら特許庁審査官という仕事があるぞ」という。最先端の発明を仕事しながら学べるし、特許庁は転勤もないので、良いところだという。その特許庁で発明の付与の良否の判断をする審査官、審判官を勤めました。友人がアドバイスした通りの職場でした。しかし、発明の内容を読み込んでいるうちに、研究開発の現場、発明者に直接的に接し、その思いを知りたいという探究心が沸いてきました。これを実現するには、弁理士になれば良いという思いに至り、39才で弁理士登録し弁理士をやっています。その意味では、私にとって、今では弁理士は天職と思っています。

最後になりましたが、役人の時代、弁理士の時代も含めて、母校の諸先輩、仲間、後輩等から、いろいるアドバイス、ご支援を頂きまた、このお陰で叙勲を含めて私の今があると思っており、誌面を通して感謝を申しあげます。

富崎 元成

富崎顧問の略歴:

• 昭和50年4月

• 昭和46年3月 職業訓練大学校(現職業能力開発総合大学校)

長期指導員訓練課程機械科卒業

• 昭和46年4月 通産省特許庁審査官補

通産省特許庁審査官

•昭和61年7月 審判部審判官

昭和61年10月 弁理士登録



授賞式での記念撮影

滄水会役員の紹介と活動方針

2023年 10月7日の通常総会にて以下のように役員改選が行われました。これから 3 年間よるしくお願いいたします。任期は 2026年9月30日までの3年間となります。役員名簿と各部門の活動方針は以下のとおりです

滄水会理事会役員名簿(2023年10月~2026年9月)

役職	氏名	卒業科・期	部門名	役職	氏名	卒業科・期	部門名
会長	小路 幸市郎	電気17			新家 寿健	生産機械34	組織
	垣本 忠	運輸19			秋葉 将和	情報34	広報
	池田 知純	福祉31	総務		山田 晃司	情報34	総務
副会長	森本 忠典	造形32			多々良 敏也	電子34	企画
	日高 浩嗣	造形34			澤口 亮	造形35	組織
	塚崎 英世	建築35			小坂 大吾	電気35	企画
事務局長	斎藤 誠二	電子30	総務	-m - -	遠藤 雅樹	電子36	総務
	西方 宏志	第二電気11	企画	理事	髙橋 潤也	産業機械37	総務
	秦 昌樹	溶接19	総務		上野 智久	福祉37	企画
	Zhenyu Liao (廖振宇)	塑性加工21	組織		佐畑 友哉	建築46	組織
	舩木 裕之	建築31	広報		室伏 竜之介	電子情報50	広報
理事	大川 正洋	生産機械32	企画		池田 佑太	機械53	総務 (会計)
	古賀 俊彦	生産機械32	広報		奥浦 悠	電子情報53	広報
	野末 幸靖	電気32	総務(会計)		山田 智宏	電子情報53	広報
	森口 肇	電子32	総務(会計)	企 計	今井 卓司	建築31	
	貴志 浩久	電子34	組織	会計監査	石松 みずき	建築37	

事業方針

総務部門関係

- ① 運営費の管理及び増資の検討 (寄付金等のあり方検討も含む)
- ② 滄水会賞に関する審査会等の運営 ③ 理事会及び部門調整会議の運営
- ④ 通常総会及び臨時総会の運営

名簿管理部門関係

- ①個人情報保護法に従い適切な会員情報の管理及び更新
- ② 個人情報保護法に伴う「滄水会名簿」のあり方の検討

組織部門関係

- ① 不明者削減については機構ネットや職業大研修等(チラシ)を活用、また最近の卒業生は
- SNSなどの利用も多くそちらを利用して不明者の削減
- ② 各地方の支部化について企画部と連携してすすめる
- ③ 会員間交流としてブログ以外にも SNS 等を利用して交流の活性化を図る
- ④ メーリングリストを使った海外在住同窓生への情報発信
- ⑤ インターネットを使った海外在住同窓生との交流の活発化

企画部門関係

- ① 各世代の同窓生との効果的なコミュニケーションを確保し、最新情報やイベントのアップ デートを提供
- ② 在校生と同窓生の交流が活発になるようなイベントの企画及び実施
- ③ 同窓生だけでなく、在校生のキャリア発展と就職支援に重点を置く
- ④ 地理的な支部を活性化し、各地域のメンバーコミュニティの強化

広報部門関係

- ① 滄水会ニュースの発行 (34・35・36 号, 年1回)
- ② 滄水会ホームページの運営・管理・情報発信の実施
- ③ 各イベントの記録

職業大の今:職業大の図書館

職業大の図書館が2023年にリニューアルしました。そこで、生まれ変わった図書館についてご紹介します。現在、図書館は、職業大の2号館の6階と7階にあります。6階には、専門書のほか、話題の新刊が配架されています。また DVD や学習用パソコンも設置しています。7階は、多目的学習室と職業能力開発や機械、電子、情報、電気、建築分野の学会誌、専門の雑誌などがおかれています。滄水会会員の皆様も図書館のご利用可能です。詳しくは、図書館のご利用案内をご覧ください(右QRコード)。



図書館利用案内

今回のリニューアルの最も大きな点は多目的学習室ができたことです。多目 的学習室は、授業やゼミ、指導員研修、また、学生が自由な発想を行うための自習スペースとして活用 されています。写真は、多目的学習室をゼミで活用している様子です。机や椅子が移動できるので、用 途に合わせて自由に変更できます。

また、図書館の新たな取り組みとして、2022年度から図書館テーマ企画展を開催しています。 2023年度には、電気自動車『たま』の企画展が3度実施されました。電気自動車『たま』の企画展では、1940年代に高い技術力と技能を有する日本の技術者が、戦後の混乱期に電気自動車を開発していた事実が紹介されました。なお、図書館テーマ企画展の具体的な取り組み事例は、基盤整備センターのHPにある『技能と技術』2024年第2号からもご覧になれます(下QRコード)。

今後の企画としては、「崖(はけ)と湧水が創った武蔵野の文化-鈴木遺跡、うどん、そして湧水発電(仮題)」(期間:7/28~9/13)、「武蔵野歴史探訪-高度経済成長を支えた自動車産業-(仮題)」(期間:11/9~12/13)を予定しております。ご興味のある方は、図書館にぜひお立ち寄りください。



図書館でのゼミの様子



モニターや充電器なども完備



技能と技術 HP

今回ご紹介した図書館の取り組みは、『技能と技術』2024年第2号に紹介されています。

詳細な内容は、左 QR コードから技能と技術の HP へ移動し 「職業能力開発総合大学校の社会貢献 — PTU 図書館における実践から — 職業能力開発総合大学校 図書館 村越 貞之・廣木 菜穂美 共著」 でご覧ください。

建築系の卒業生に対するアンケートのお願い

滄水会では、職業大の知名度アップや学生の募集状況の向上に向けて、滄水会会員が社会にでてあらためて感じた職業大の魅力、強み、学生時代に役に立った授業などのアンケート調査を実施したいと考えております。まず、初めに建築系を対象とした調査から実施させていただきます。

アンケート結果は、皆様のキャリア形成状況を基に、職業大 建築専攻の広報・カリキュラムの改善に活用をさせていただこうと思っております。ご協力をいただけますと幸いです。 アンケートは右 QR コードからご回答を お願いいたします。



//F \\\

建築系アンケート

アンケートの質問内容は14問で、Google Forms で実施いたします。回答時間は、おおよそ 5分です。ご多忙と存じ上げますが、よろしくお願いいたします。

職業大在職 OB・OG 会 懇親会の実施について 🗡

職業大在職 OB・OG 会の懇親会が令和6年5月24日(金)、国分寺で実施されました。懇親会は、バーベキューで、総勢 41 名の滄水会会員が参加しました。また、垣本副会長、秦理事、JAVADA 池田理事にもご参加いただきました。懇親会では、会員同士、情報交換や趣味の話を行い、親睦を深めました。写真は、乾杯時の様子になります。

支部でのご活動の報告や「自分の地区にも支部を設立したい!」とお考えの会員の方がおられましたら、滄水会事務局(sousuikai@uitec.ac.jp)までお気軽にご連絡ください。



乾杯の様子

【職業大学生課からご協力のお願い】//-

職場の同僚・お知り合いの方などへ「指導員免許取得コース」のご紹介について

-WEBコース-実務経験者訓練技法習

職場の同僚、お知り合いの方などへ、これから指導員免許を取得したいという方がおりましたら、 職業大で実施しております「【Web コース】実務経験者訓練技法習得コース」を、是非、ご紹介 いただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

活用メリット



Webコースだから、いつでも、どこでも受講できる!

e-ラーニングシステムを用いたWebコースなので、訓練期間中であれば、公開日を定めている講義以外はいつでも受講できます。 また、勤務先でも自宅でも受講いただけるので、通学の必要がありません。一日あたりの受講時間は、平均2~3時間です。

免許取得まで最短約4ヶ月! ※能力審査が免除される方に限ります

民間企業等で実務経験を積んだ方を採用した場合にオススメです。

能力審査が免除される方(48時間講習の受講が可能な方のうち技能検定1級もしくは単一等級合格者等)の場合には、 修了証書のみで職業訓練指導員免許を申請できます。(修了証書の発行には、修了後1ヶ月程度のお時間を頂きます)

職業大のノウハウが詰まった独自教材を使用!

受講者・教員の双方向通信と、職業大が開発した教材コンテンツを用いた学習を組み合わせて実施します。 教員によるきめ細かい指導と、ノウハウが凝縮された独自教材が魅力です。

取得できる免許職種

- ●機械科
 - ●溶接科
- ●電子科 ●建設科
- ●電気科 ●事務科

●建築科

●コンピュータ制御科

① 能力審査に合格した科の職業訓練指導員免許を取得できます。能力審査は学科試験と実技試験の両方があります。

② 能力審査が免除となる場合(48時間講習を受講することができる方)は、上記の免許職種に限りません。 ③ 能力審査の受検資格を測たさない場合は、職業訓練指導臭免許は取得できません。

受験を希望される方は、出願手続き開始の一か月前までに、右のお問い合わせ先までご相談ください。

職業能力開発総合大学校 学生課 市來(電子31期)、山田(情報工学34期)

免許取得までの流れ 職業訓練指導員免許を取得したい! 能力審査の受検資格を満たしているか 職業大へ相談 出願書類提出 合格発表 コースを受講・修了 能力審査を受検 能力審査に合格後、都道府県の担当課へ申請 職業訓練指導員免許を取得!

お問い合わせ

職業能力開発総合大学校 学生部 学生課 学生第一係

[TEL]042-346-7127

【e-mail】ptu05@jeed.go.jp (05は数字です)

事務局だより

●住所変更等のお願い

会員の皆様の住所変更等がございましたら、滄水会 HP にてお手続きをお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局(FAX 042-346-7879 または、E-mail: sousuikai@uitec.ac.ip) までお問い合わせ下さい。

●終身会費

滄水会では、会の存続及び発展のために、2022 年度の卒業生より卒業時に納入頂く終身会費を 2 万円に変更させて頂きました。それに伴い、 それ以前の卒業生に 60 歳の時期に追加の終身会費(1 万円)の納入をお願いすることとさせて頂きました。卒業年度が 1984 年度以前の卒業生 におかれまして、まだ、60歳時の追加の終身会費を後納付頂いていないようでしたら、滄水会の発展のため、追加の終身会費(1万円)を下記口 座までお払込みくださいますようお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行もしくは郵便局から払込をする場合

記号番号:振替:00150-3 番号:45350 口座名:滄水会

ゆうちょ銀行<u>以外</u>の金融機関から払込をする場合

銀行名:ゆうちょ銀行 支店名:〇一九店(ゼロイチキュウ)口座種類:当座 口座番号:0045350

口座名義: ソウスイカイ

●維持寄付のお願い

滄水会では全会員の皆様に維持寄付(一口:5000円)をお願いしております.是非、滄水会の発展のため、令和 5 年度の滄水会ニュースに 同封いたしました払込用紙を用いてお払込みいただくか、もしくは下記口座までご寄付をお願い申し上げます。

ゆうちょ銀行もしくは郵便局から払込をする場合 記号番号:振替:00250-2 番号:56972 口座名:滄水会 ゆうちょ銀行<u>以外</u>の金融機関から払込をする場合 銀行名:ゆうちょ銀行 支店名:O二九店(ゼロニキュウ) 口座種類: 当座 口座番号: 0056972 口座名義: ソウスイカイ

●寄稿

会員の皆様には、同期会や支部会などがございましたら、開催情報の告知や活動をご寄稿願います。また、滄水会ニュース全般に関するご意見、ご 感想、ご提案などを事務局(E-mail: sousuikai@uitec.ac.jp)までお寄せくださいますようお願い申し上げます。